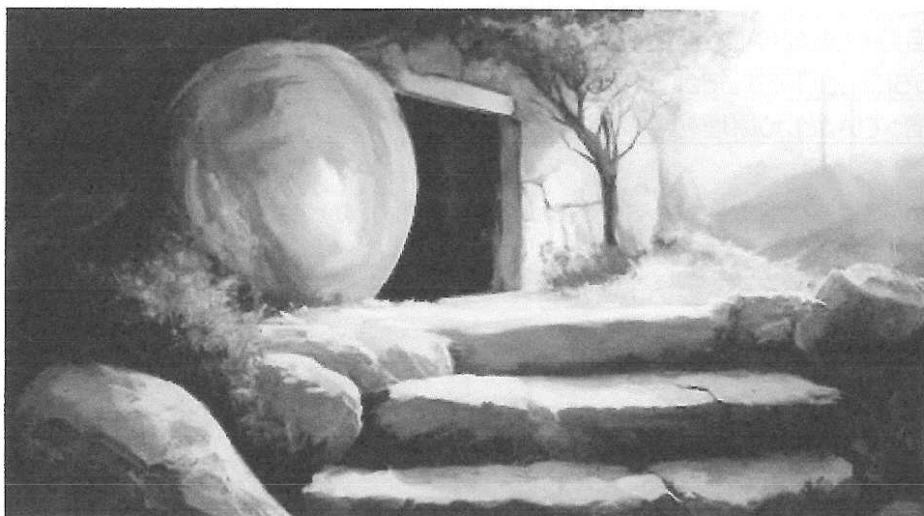


<復活の証拠>

マタイ28：1～15



映画「復活」

イエス・キリストの復活をローマ兵の視点で描いた作品。キリストを処刑した百人隊長のもとに、イエスの遺体が消えたとの報告が届き捜索。このローマ兵はその後…。

イエスキリストの復活。その証拠は？

空っぽの墓 / 弟子達の証言 / 復活したキリストに出会って変えられた人々

「復活」はよみがえり。新しいいのちを指す。

世界中でクリスチャンたちは、イエス・キリストの復活(イースター)を祝う。

なぜイエスキリストの復活が重要なのか？

【使徒パウロ】

神の御子イエスキリストの十字架による救いを信じ、その教えに従う者達を激しく迫害した人物。しかし、このパウロが復活したキリストに出会って一変した。

もしキリストがよみがえらなかったのなら、あなたがたの信仰はむなしく、あなたがたは今もなお、自分の罪の中にいるのです。 Iコリント15：14

①あなたの信仰は空しいものになる。②あなたは今も自分の罪の中にあることになる。

*空しい・・・形ばかりで中身がない。 対義語は「満ち足りている」

パウロも神の教え(律法)を信じ熱心に信奉する者だった。しかし、それはどこまで行っても自分自身の頑張りに依り頼むという限界がある。

行き着いた先は・・・

私は、自分でしたいと思う善を行わないで、かえって、したくない悪を行っています。もし私が自分でしたくないことをしているのであれば、それを行っているのは、もはや私ではなくて、私のうちに住む罪です。そういうわけで、私は、善をしたいと願っているのですが、その私に悪が宿っているという原理を見いだすのです。　ローマ7：19～21

私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。　ローマ7：24

罪は自分の影のように付きまとい自分では断ちきることが出来ない。

【マタイ28章に出て来る3種類の人々】

①墓の番をした番兵　②イエス様を慕い仕えた女性や弟子たち　③祭司長、長老たち
共通点は「恐れ」

すると、御使いは女たちに言った。「恐れてはいけません。あなたがたが十字架につけられたイエスを捜しているのを、私は知っています。ここにはおられません。前から言っておられたように、よみがえられたからです。来て、納めてあった場所を見てごらん下さい。」　マタイ28：5、6

恐れに支配されると前向きになれず、将来に目を向けられない。過去ばかりを見つめてしまう。絶望という墓の中に閉じ込められてしまったよう。誰かがこの大きな石を動かしてくれなければ、もう外にでることができない。

しかし、その石は取り除けられた。キリストの復活によって！

墓に来た女性たちは、キリストが復活したのを聞いただけ。見てはいなかった。しかし彼女たちは大喜びでこのことを弟子たちに知らせに行った。

聞いたことを信じたから。「信じた」といのは、心を開いたということ。

イエス様を知る方法は唯一。聞いたことに心を開くこと。

何故、イエスキリストが十字架で死に、そして復活したのか？

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。　ヨハネ3：16、17